

1年間ありがとうございました!

にじぐみ担任からのメッセージです!



1年間の中で自分でできることが増えたり、お話がとても上手になったり、お友達に優しく接していることが増えたりと他にも数え切れないくらい沢山の成長を傍で見させてもらいました。時間が経つのはあっという間です。この間ににじぐみがスタートしたような気がします。子ども達の笑顔に毎日癒され、みんなに「りおせんせい!」と呼ばれることがとても嬉しかったです😊♡そして、いつも温かく見守ってくれお迎えの際には様々なお話をしてくれたり、子ども達の成長の喜びを共有して下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

綾川 莉央

にじぐみの子ども達と過ごしたこの1年間は本当に楽しく、沢山の思い出となりました。子ども達の成長のお手伝いをさせていただきながら私も沢山のことを学ばせていただきました。保護者の方々には沢山のご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

花田 祐緑

発表会後から、にじぐみに毎日入らせていただいていた。子ども達の可愛い笑顔に癒され一緒に笑ったり、楽しく過ごしてきました。手遊びもすぐに覚えてくれて、今ではリクエストしてくれるようになり、嬉しく思います。

櫻井 幸恵



創造力は無限大!



ホールにあるクリエイティブキューブという布で作られた積み木。ホール遊びでは、ダンプカーをお友達と協力して作り、完成すると「おーらい!おーらい!」と誘導員まで!そして、縄跳びをガソリンスタンドのホースに見立て、「ガソリンいれまーす」と子ども達の創造力は無限大です!

順番がわかるということ*

最近では食事前の手洗いにしっかり並び自分の順番を待つということを継続して行っています。自分が使い終わったら隣にいるお友達に石鹸を渡す、お水が出せずに困っているお友達がいるとお水を出してあげていたり最初は見られなかった姿が見られる様になりました。又、この「順番が来たらできる」や、「今はお友達が使っている玩具も使い終わったら自分が使える」とわかることで見通しを持つことができ、待つことや順番がわかることに繋がっていきます。



自分で気持ちを切り替える☆

あることをきっかけに泣いていたお友達がいました。それを機に手も洗いたくない、ご飯も食べたくないとなりました。ですがその時小さな声で「くまちゃんにごはんみてもらう」と伝えてくれました。実は以前にも1度こういった場面があり、保育者が提案した「くまちゃんと一緒にご飯を食べること」で、全てがイヤという気持ちから切り替わったことがありました。そのことをしっかりと覚えていて、納得して気持ちを切り替えられる方法を自分で考え、自分で伝えてくれました。その後は、自分でご飯をモグモグと食べていて成長を感じました!



2歳のお誕生日おめでとう♡

3月1日 宗田めいおうくん

3月7日 大浦ちなみちゃん



あかりをつけましょぼんぼりに!



ひな祭りの製作では見本を見ながらじっくりと集中して行っていました🌸目の位置をよく見て、小さなシールを指先を器用に使って貼っていましたよ。

